

計画策定のための意見聴取等の実施状況

①素案パネル展【646名】

2026年8月8日(土)～8月23日(日)

会場：花川北コミュニティセンター他13ヶ所

第6期石狩市総合計画策定に向けた進捗状況と取りまとめた素案の周知を目的としたパネル展示（一部子供向けも実施）を市内14カ所で開催。あわせて、6つの目標に対して「特に大事なものを」にシール投票を行い、16日間で計646枚の投票があり、無人の中でも多くの感心が得られました。

●意見の概要

・戦略目標別では、

目標1「こども」が健やかに育つまち	243枚 (37.6%)
目標2「誰も」が活躍するまち	93枚 (14.4%)
目標3「地域資源」からモノやしごとを創るまち	93枚 (14.4%)
目標4「いろんな顔」があるまち	83枚 (12.8%)
目標5 誇りとなる「人や文化」が育つまち	82枚 (12.7%)
目標6「伝統と時の流れ」が織りなすまち	52枚 (8.0%)

みんなで考えた 未来の石狩
新しい総合計画の素案がまとまりました！

01 市民のみなさんとお話を聞きました
市民のみなさんとお話を聞きました。市民のみなさんからの意見を参考に、新しい総合計画の素案をまとめました。

02 庁内で検討してきました
庁内で検討してきました。市民のみなさんからの意見を参考に、新しい総合計画の素案をまとめました。

03 審議会で検討してきました
審議会で検討してきました。市民のみなさんからの意見を参考に、新しい総合計画の素案をまとめました。

まちづくりのミッションと目指すまちの将来像
第6期石狩市総合計画（素案）の全体像

6つの戦略目標とわらい

- 「こども」が健やかに育つまち
- 「誰も」が活躍するまち
- 「地域資源」からモノやしごとを創るまち
- 「いろんな顔」があるまち
- 誇りとなる「人や文化」が育つまち
- 「伝統と時の流れ」が織りなすまち

②石狩ミライゆる会議番外編2【約30名】

2026年8月19日(水) 会場：花川北コミュニティセンター

(株)WREERA主催の定期イベントの番外編として2回目の開催をしました。今回は、審議会委員でもあるNPO法人ezrockの草野さん、株式会社WREERAの飯塚さんに加え、石狩市企画課の大川課長の3人が登壇し、トークセッションのほか、質疑応答や深掘りを行い、参加者のみなさんと意見交換をしました。

●意見の概要

- ・「市民の参加が大切だが、今は少ない現状」「対話によるまちづくりの推進」を求める声が、質問では「子どもからの意見の集め方」「集めた意見をどこで見られるか」があげられ、参加の機会づくりと結果の見える化の双方に関心が集まりました。
- ・石狩・厚田・浜益で地域性が大きく異なることを前提に、地域間の交流や全体を俯瞰する視点を求める意見がありました。
- ・「良いものを持っているが知られていない」という感想と、「市外の方にどう思われたいか」「RSRとの相乗効果」という質問が対になっており、市民に向けた発信と市外に向けた発信の両面が論点となりました。
- ・策定後にどう広め、どう活かすかへの関心が高く、エンタメ性のある伝え方やわかりやすい媒体の工夫を求める意見がありました。

石狩ミライゆる会議 番外編2
2026.08.19 Wed

1 石狩ミライゆる会議
石狩ミライゆる会議は、市民のみなさんとお話を聞きました。市民のみなさんからの意見を参考に、新しい総合計画の素案をまとめました。

2 石狩ミライゆる会議
石狩ミライゆる会議は、市民のみなさんとお話を聞きました。市民のみなさんからの意見を参考に、新しい総合計画の素案をまとめました。

3 石狩ミライゆる会議
石狩ミライゆる会議は、市民のみなさんとお話を聞きました。市民のみなさんからの意見を参考に、新しい総合計画の素案をまとめました。

4 石狩ミライゆる会議
石狩ミライゆる会議は、市民のみなさんとお話を聞きました。市民のみなさんからの意見を参考に、新しい総合計画の素案をまとめました。

5 石狩ミライゆる会議
石狩ミライゆる会議は、市民のみなさんとお話を聞きました。市民のみなさんからの意見を参考に、新しい総合計画の素案をまとめました。

6 石狩ミライゆる会議
石狩ミライゆる会議は、市民のみなさんとお話を聞きました。市民のみなさんからの意見を参考に、新しい総合計画の素案をまとめました。